

NETZ Racing 2018.Vol.7

GR TOYOTA GAZOO Racing
Netz Cup Vitz Race

レース参戦レポート

| | |
|-------|---|
| 大会名称 | TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 関東シリーズ Rd.4 |
| 開催日程 | 2018.10.6 ~ 10.7 |
| 場 所 | 富士スピードウェイ |
| 参加車両 | #123 NETZ TOYAMA Racing Vitz |
| ドライバー | 高長 泰之 |
| 参加台数 | 71台 |
| 予選順位 | A Gr. 19位 (2' 21.109) |
| 決勝順位 | 31位 |

今シーズンのVitzレース最終戦。前回関東 Rd.3 は決勝でペナルティを受け 53 位。背水の陣で富士に再びやってきた。金曜まで不安定な天候が続いた。土曜の朝の天気は雨、路面も完全に濡れていた。予選は 10:45 からだが、8:00 の公式車検時にレースで使用するタイヤを決めなければならない。チームの決断はウェット（雨用）タイヤ。ここが勝負の分かれ道となる。予選前、徐々に天候は回復していく。そう、つまりタイヤの判断を誤ってしまったのだ。予選は完全に不利な状況となってしまった。前日の練習で出したタイムに大きく届かず、A組 19 位となり決勝は 38 番手スタート。決勝当日も天気は晴れ。予選・決勝は同じタイヤを使用しなければならず雨用タイヤで勝負となった。非常に苦しい状況だ。しかし、巻き返しを狙うドライバー高長は抜群のスタートを決め、1 コーナーまで一気に 8 台をかわした。気持ちを見せた高長だったが、その後は雨用タイヤで苦しみ、それでもなんとか 31 位でチェッカーを受けた。タイヤに苦しんだ週末だったがこれもすべてレースなのだ。2018Vitz レースは最終戦となったが、12 月には 6 時間耐久レースへ今年も参戦。今年はネッツ富山の新社員ドライバーもエントリー予定となっている。まだまだアツい戦いは終わらない。



»NEXT
86/BRZ Race プロフェッショナルシリーズ Rd.8
in 鈴鹿サーキット